

日本混相流学会 2010 年度第 4 回理事会・議事録

日時： 2011年3月5日（土） 13:00-17:00

場所： 龍谷大学大阪梅田キャンパス（大阪市北区梅田2-2-2ヒルトンプラザウエストオフィスタワー14階）

出席者：

三島会長、佐田富筆頭副会長、富山副会長、功刀副会長、木倉情報部会長、辻本企画部会長、大川国際部会長、齊藤総務部会長、中野理事、岡本理事、川原理事、塩見インターネット運営委員長、齋藤2010年会・シンポジウム実行委員長、事務局（近藤）

議題と配布資料：

- | | |
|------------------------------|----------------|
| 1. 前回議事録の確認 | [資料 2010-4-01] |
| 2. 評議員・監事選挙結果と会長選挙について | [資料 2010-4-02] |
| 3. 情報部会報告 | [資料 2010-4-03] |
| 4. 企画部会報告 | |
| ①研究企画委員会報告 | [資料 2010-4-04] |
| ②OMF 実行委員会報告 | [資料 2010-4-05] |
| 5. 総務部会報告 | |
| ①総務部会報告およびデータベース「学会名鑑」記入について | [資料 2010-4-06] |
| ②法人化検討資料について | [資料 2010-4-07] |
| 6. 2010 年会・シンポジウム報告 | [資料 2010-4-08] |
| 7. 2011 年会・シンポジウム準備状況報告 | [資料 2010-4-09] |
| 8. その他 | |
| ①既発表論文の取り扱いについて | [資料 2010-4-10] |
| ②財務諸表の取り扱いについて | [資料 2010-4-11] |
| ③学会賞選考結果について | |
| ④次回理事会日程について | |

議事：

1. 前回議事録の確認

資料 2010-4-01 に基づき、齊藤総務部会長から 2010 年度第 3 回議事録（案）の説明があり、案どおり承認した。

2. 評議員・監事選挙結果と会長選挙について

大川選挙管理委員長から、2011 年度評議員選挙の開票結果について報告があり、了承した。また、齊藤総務部会長から、資料 2010-4-02 を用いて、2011 年度会長選挙案内について説明があり、事務局から会長選挙に関する資料を送付することを承認した。

近藤事務局長から、全会員数に対して有効投票数が少ない（約 4 割程度）旨、報告があり、種々意見交換の後、とりあえず、投票期限一週間前に会員に投票要請のメールを送付し、その効果を見ることとした。投票用紙の変更については継続審議とすることとした。

3. 情報部会報告

資料 2010-4-03 に基づき、木倉情報部会長から編集委員会の活動報告があった。

- ① ICeM News Letter の発刊について、木倉情報部会長および富山 ICeM 委員長から説明があり、以下の事項が承認された。
 - ・ ICeM News Letter の発刊時期は、学会誌発行に合わせて 3 月号と 9 月号に変更する。
 - ・ ICeM 委員会は編集委員会の下の小委員会とする。
 - ・ 編集員長が ICeM 委員長を兼ねる。
- ② 「混相流研究の進展」について、木倉情報部会長から、論文選定、論文集とりまとめ、論文審査の分担について説明があり、以下の点が確認された。
 - ・ 論文選定および執筆依頼は年会・シンポジウム実行委員長が行う。
 - ・ 論文のとりまとめおよび前書きは年会・シンポジウム実行委員長が行う。
 - ・ 論文審査委員長は論文審査のみを行う。
 - ・ 採択数は発表件数の 10%程度を目安とする。
 - ・ 論文審査委員長と年会・シンポジウム実行委員長は原則として兼務できない。
 - ・ 論文審査委員長の任期は原則 3 年であり、現委員長については 2 年である。
- ③ 年会講演会の「混相流」への論文投稿へのご案内について
 - ・ 表題の「年会講演会の」を削除、「混相流」への論文投稿のご案内に変更し、文章を一般投稿である旨を明確化することが提案され、承認された。
- ④ 学会 25 周年記念について
木倉情報部会長より 10 周年の際の記念事業について説明があり、25 周年記念事業について種々意見交換を行った。

4. 企画部会報告

① 研究企画委員会報告

資料 2010-4-04 に基づき、川原理事より「委員会・分科会活動費運用内規」の改訂案が示され、審議の結果、承認された。

② OMF 実行委員会報告

資料 2010-4-05 に基づき、齊藤総務委員長より、OMF2011 の準備状況について以下の報告があった。

- ・ 開催時期は 12 月 9～10 日
- ・ 場所は上田市別所温泉
- ・ 会誌 6 月号における講演募集に関しては、メール審議事項とする。

5. 総務部会報告

資料 2010-4-06 に基づき、齊藤総務部会長から、評議員選挙、レクチャーシリーズ開催、およびワーキンググループ設置等について報告があり、承認された。

① 総務部会報告およびデータベース「学会名鑑」記入について

資料 2010-4-06 に基づき、齊藤総務部会長から、データベース「学会名鑑」への情報提供について説明があり、記載内容について総務部会により案を作成の後、メール審議を経て、回答することが承認された。

② 法人化検討資料について

資料 2010-4-07 に基づき、三島会長から、法人化に伴う問題点の説明があり、また、近藤事務局長より、法人化した場合の事務局経費について以下のような補足説明があった。

- ・ 任意団体：現状のまま
- ・ 一般社団法人：年間 400～600 万円
- ・ 公益社団法人：年間 600～700 万円、さらに外部監査が必要（50～100 万円程度）

これについて種々意見交換の後、現理事会としては、当面は任意団体のままで学会運営を行うこととする旨、総会において報告することを承認した。

③ 学会誌広告について

三島会長から、学会誌に広告が掲載されていない現状について問題提起があり、各理事に対して、

関連企業に広告掲載を勧誘するよう要請があり、これに関し以下のことが承認された。

- ・他の学会誌発行部数および掲載料の価格調査を行う。
- ・印刷媒体より HP 上のバナー広告を推進する（現在、3 件交渉中）
- ・年会・シンポジウムに協力していただいた企業は 1 年間無料で広告掲載できる。

6. 2010 年会講演会・混相流シンポジウム実行委員会報告

2010 年会講演会・混相流シンポジウムの開催結果について、齋藤実行委員長より、資料 2010-4-08 に基づき報告があり、承認された。また、年会講演会の余剰金を会員サービス向上の一環として論文投稿システムの整備や研究会 OS 開催などに還元してはどうか、学生アルバイト料の適正化をはかるべき、などの意見が出され、年会講演会の余剰金の使途については別途、理事会において、審議することとした。

7. 2011 年会講演会・混相流シンポジウムの準備状況の報告

2011 年会講演会・混相流シンポジウム実行委員会の功刀委員長より、資料 2010-4-09 に基づき、準備状況の報告があり、了承された。また、混相流シンポジウムの学術会議主催手続きについて、三島会長から現状報告があり、3 月 8 日の学術会議・力学基盤分科会において審議の後、3 月 18 日に機械工学委員会で結論がでる見通しであることの説明があった。

8. その他

①既発表論文の取り扱いについて

齋藤総務部会長より、資料 2010-4-10 に基づき、混相流国際会議での既発表論文の取り扱いについて問い合わせがあった旨報告があり、両会議とも Copyright をとっていないため、論文集に投稿できることが確認された。

②財務諸表について

近藤事務局長より、資料 2010-4-11 を用いて、2009 年度の財務諸表の説明があり、承認された。財務諸表の作成については今後も作成依頼をすることが承認された。

③学会賞について

佐田富学会賞選考委員長より、学会賞選考結果の報告があり、承認された。また、萌芽賞や論文賞の追加がある可能性があるため、追加分についてはメール審議を行うこととした。

④会員状況の確認について

理事会開催時には、会員状況の確認を行うことを再確認した。

⑤次回理事会日程

第 5 回理事会は 7 月 2 日（土）、東京工業大学原子炉工学研究所にて開催することとした。

以上

総務委員長：齋藤泰司